



小田原市長
中井一郎

新年おめでとうございます。
今年も市民のみなさまが御健勝でありますよう、心からお祈り申し上げます。
昨年は、昭和五十年代の幕開きの年でありましたが、全国的に地方自治体は、三年に及ぶ不況とインフレの影響を受けて、かつて例をみないほどの財政危機に襲われ、本市の財政事情もひつ迫の度を加えました。
このため、九月には行政緊急対策本部を設置し、あらゆる角度から検討し対策を進めるなど、厳しい態度で臨んだのであります。
しかし、この中にもあっても、待望の新庁舎建設は完成まであと一歩となり、小学校の鉄筋化、小田原駅東口整備の進捗など、着実に懸案の事業を進めるとともに、本市の根幹とする小田原市総合計画の中期基本計画、城址公園の整備計画も諮問の段階となつたのであります。

そして昭和五十一年の新しい年を迎えましたが、今年も財政的には、さらに厳しさが予想されております。

そこで本年も、極力事務事業の合理化を進める一方、新庁舎への移転を転機に、城址公園整備に力を注ぐとともに、要望の強い福祉対策をさらに進め、あわせて、市民のみなさまの御協力と成果をあげました。力と八工の駆除を継続しながら、特に本年は、ごみの減少運動と資源の再利用運動を重点に進め、環境の浄化を図ってきたいと考えておりますので、これらについても御協力をお願いいたしますとともに、これからの市政にさらに一層の御理解をお願いするしだいであります。



小田原市議会議長
堀口三郎

明けましておめでとうございませう。
輝かしい新春を迎え、市民のみなさんの御清福と、御繁栄を心からお祝い申し上げます。

御承知のように、今日わが国は、世界的な不況の波に洗われて経済の低迷が続きます。物価問題とあわせ国内政策も揺れ動くなど世情は、戦後かつてない困難な情勢下にあります。

この煽り、私たちの生活も深刻な影響を受けておりますが、地方自治体も軒並み財政危機に陥り、本市の財政事情も例外でなく険しい試練の中で新年を迎えたのであります。

昨今、多少明るさが見えてきたとは申せ、石油再値上などによる物価問題再燃の懸念もあり、長びく不況とあいまって、本年もまた多難な年であろうと思ひます。
しかし、行政の停滞はいつときたりとも許されませんので一段と真剣に行政に取り組む新たな姿勢と覚悟が要求されております。

本市議会といたしましても、このような事態をよく認識いたしまして、常に変り行く内外の諸情勢を的確にとらえ、理事者と連携を密にして、みなさんの身近な諸問題の解決と、将来に向けて希望のもてる政策課題の実現に全力をあげて努める所存であります。

市民のみなさんにおかれましては、このような時期だけに旧来以上に倍して市政への御理解をいただき、名実共に東西の中心都市として、自然に恵まれた豊かな住みよい小田原市の建設に御協力を賜りますようお願い申し上げます。

建設行政

市財政と重点施策

わたしたちは、ときに都市を離れ、自然とのふれ合いを楽しみたい。山に登ることもあります。山に入ってしまうと、谷川の水を汲み、薪を拾って火をたきと

人間は、自らに適合させるために、自然環境に手を加えてきました。その結果が都市であり、都市を支えるものが、人の手でつくりだした都市装置といえます。

そして、現代の市民生活はこの都市の持つ装置によって快適性、利便性が維持されています。これは、家の中をちよっと見ただけでも、水道、水洗便所、ガス、電気、電話などがあり、一歩外に出れば、道路を歩き、バスや電車を利用するなど、これらの世話にならずには一日として満足な生活ができなくなっています。

市の建設部門(都市開発部・建設部・下水道部・水道部)は、よりよい都市環境を図るとともに、われわれの身のまわりで日常化され、都市生活を維持し、快適化するための都市装置のいくつかを分担している部門といえます。



中層耐火構造の市営住宅

豊かな環境に向って

いう、原始的生活が行われず。しかし、このようなキャンパス生活であっても、わたしたちの場合最低の物資は補給しないと、それ以上独立した生活は困難となりま

もちろん、まったくの自然の中でも生活は可能ですが、この場合には自然の条件に耐えられること、生活に必要な食糧や水を自然が供給してくれる場合であって、自然のままの条件では、一定の人口を支えるのは、いくつと

このような、自然と人口のパラメータを考慮し、人口支持力を増加させるために、人間は都市装置を考え、人口密度が高まるにつれ、さらに複雑な装置が考えられてきました。

そして、現代の都市装置を体系的に分類すれば、①災害から守るための防護装置②水道や電力などを供給する装置③流通のための装置④廃棄物などを処理する装置⑤公園や緑地などがあること

都市の基盤を整備 自然との調和の中で

都市計画

旧都市計画法に代って、激動する都市化の時代に対応するため画期的な新しい都市計画法が、昭和四十三年に公布されました。この新法は、総合的土地利用を明確にして、市街地の整備を段階的・計画的に図ろうとするもので、市街化を計画的に促進する市街化区域と市街化を当分の間抑制する市街化調整区域に区分(線引き)を

したが、部分的には認識できないうまく、その基本的な方向を示す用途地域は、昭和四十八年十二月にそれまでの四種類から七種類に新しく直しました。また都市計画道路は、計画決定

また、その土地はどのような目的に使うべきか、その基本的な方向を示す用途地域は、昭和四十八年十二月にそれまでの四種類から七種類に新しく直しました。また都市計画道路は、計画決定

々つながらる水管や下水管、カ器とも見えるし、騒音や排気ガス、管などは、地べたの見える部分にかくれている。このように多数の手で管理されているのは、意識されないのが普通であり、これとともに、共同利用施設であるという感覚も、一般には薄いといえます。

たとき道路は、極めて多くの目的を持っていますが、自動車を運転している場合、自動車運行には、歩行者や交通信号は邪魔に見えるし、自分の家につながっているかもしれない水道や下水道の工事、すべて運行をまたげられるものと感じます。

昭和四十八年十月の大火により、地区内建物の大部分を焼失した中町地区は、駅前中心商業地区と後背地の人口急増地区の中間にあり、第二次生活圏の中心的生活環境の推進と公園緑地等の建設並びにその維持管理に、積極的に取り組むべきである。

中町再開発

都市化現象の進展に伴い、一般市民が健康で快適な生活を営むことができないような環境の整備が求められています。その一環として、緑の保全及び緑の推進と公園緑地等の建設並びにその維持管理に、積極的に取り組むべきである。

公園緑地

昭和五十年年度までの事業費 二千二百万円
(主な植樹) マテバシイ、サクラ、マツ、ケヤキ、ヒマラヤスギ、トウカエデ、ツツジ等
(一)苗木の配布及び苗木の植栽: 緑化用苗木を配布し、市民や事業者の緑化活動の推進と緑化思想の啓蒙を図り、また、市職員により公園施設等に苗木の植栽を行い、緑のまろけりに努めています。

昭和五十年年度までの「みどりの広場の設置」は、計画延長一六、〇八一に對し五八%が、又建物移転は、計画戸数三百六十三戸に對し、二百二戸(年度未予定)で全体の五六%をそれぞれ完了しましたが、昭和四十九年度から総事業費約三十億円の国庫補助対象事業として採択されました。これを契機により水準の高い街づくりをするため、全国初のモデルケースとして、公共下水道を区画整理と合併施行するよう国から行政指導を受けております。一方、東海道本線の第三次輸送力増強計画に基づき小田原-平塚間複々線工事や材料費、人件費等の値上がりで新橋上駅舎(自由通路を含む)へ



水道管の敷設工事

区画整理

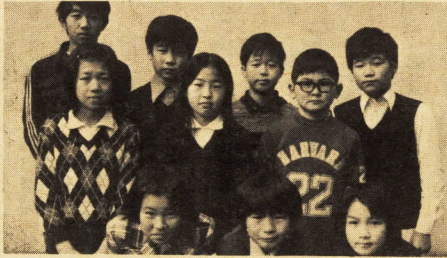
本市が施行中の小田原都市計画鴨宮南部土地区画整理事業は、昭和四十二年県知事の認可を得て着手しました。現在は施工地区面積五・三ヘクタールのうち街路整備については、計画延長一六、〇八一に對し五八%が、又建物移転は、計画戸数三百六十三戸に對し、二百二戸(年度未予定)で全体の五六%をそれぞれ完了しましたが、昭和四十九年度から総事業費約三十億円の国庫補助対象事業として採択されました。これを契機により水準の高い街づくりをするため、全国初のモデルケースとして、公共下水道を区画整理と合併施行するよう国から行政指導を受けております。一方、東海道本線の第三次輸送力増強計画に基づき小田原-平塚間複々線工事や材料費、人件費等の値上がりで新橋上駅舎(自由通路を含む)へ

公営住宅

住宅建設は、戦後の深刻な住宅不足に対処するために、昭和二十五年から行われ昭和四十五年まで一千七百一戸が建設されました。しかし近年は地価の高騰、材料費、人件費等の値上がりで新

多くの学校 わたしの学校

29.....下府中小学校



児童会役員

私たちの学校は、広々とした足柄平野の南端、酒匂川に育つた平野にあり、南西には箱根の山々、日本一の富士、北東には丹沢の青い山々、南東には相模の海が広がっています。また、学校の春と秋に、作文コンクールを行っています。おかげで、今年度も車両交通量に対応した舗装を推進し、舗装率向上を図っています。また、交通量の急増に伴う、道路の損傷が増加の傾向にあるので、道路パトロール、市の方からの通報等により損傷個所の緊急補修も進め、交通の安全確保に努力しています。

初年度も車両交通量に対応した舗装を推進し、舗装率向上を図っています。また、交通量の急増に伴う、道路の損傷が増加の傾向にあるので、道路パトロール、市の方からの通報等により損傷個所の緊急補修も進め、交通の安全確保に努力しています。

また、体力づくり運動も長い間、続けています。また、体力づくり運動も長い間、続けています。

また、体力づくり運動も長い間、続けています。また、体力づくり運動も長い間、続けています。

敷地面積	12,551平方メートル
建物面積	2,371平方メートル
児童数	951人
学級数	23学級
職員数	38人

記事・写真 児童会事務局役員



月1回行われる体操朝会

このような状況に加えて、国や県の財政硬化に伴う補助金の削減等も、事業の円滑な運営を妨げる大きな要因となり、今までのように事業を順調に実施することが困難になってきました。市としては、下水道事業の重要性を考慮し、積極的に推進していきたいと考えます。

河川排水路

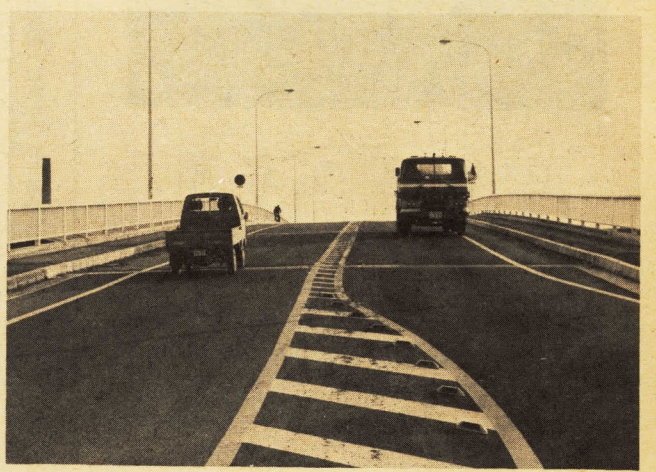
本市には、河川法の適用を受けて管理の強化をはかっている準用河川と普通河川とが、それぞれ二十二本つあり、その流路延長は三万七千七百七十メートル。

このうち改修の延長は一万三千九百八十メートルで全体の四四パーセントとなっています。

一方、排水路は百三本に及びその流路延長は一万六千八百八十メートルで全体の二六パーセントにも満たない状態です。

このうち改修の延長は一万三千九百八十メートルで全体の四四パーセントとなっています。

このうち改修の延長は一万三千九百八十メートルで全体の四四パーセントとなっています。



都市計画道路酒匂川線

道路

本市の道路網は、首都圏と中部近畿圏との連絡として、国道四路線のほか主要地方道、県道十三路線を骨格とし、これら幹線道路と地区を結ぶ幹線市道と日常生活道路としての役割を果たしている市道とを合わせ、市道認定総数は一千四百一十一路線となり、延長は四百四十一・六キロメートルに達しております。

このほか認定外道路として、農道等が市街化に伴い一般道路化して利用されてきています。

このほか認定外道路として、農道等が市街化に伴い一般道路化して利用されてきています。

上水道

市民の生活用水は、一日たりとも欠くことができませんが、市では年々増加する需要に対し、拡張工事や改良工事による施設の拡充、配水管の整備、水量・水圧の増強を図ってきました。

この結果は昭和四十九年度末まで、配水管延長三百二十キロメートル、給水人口十四万五千七百九十五人、普及率は八五・％となっています。また、これは中河原地区に貯水能力一立方メートルの配水池も完成しました。

下水道

下水道事業は生活環境の改善と公衆衛生の向上、及び河川や海などの水質保全を目的とし、酒匂川

このような状況に加えて、国や県の財政硬化に伴う補助金の削減等も、事業の円滑な運営を妨げる大きな要因となり、今までのように事業を順調に実施することが困難になってきました。市としては、下水道事業の重要性を考慮し、積極的に推進していきたいと考えます。

このような状況に加えて、国や県の財政硬化に伴う補助金の削減等も、事業の円滑な運営を妨げる大きな要因となり、今までのように事業を順調に実施することが困難になってきました。市としては、下水道事業の重要性を考慮し、積極的に推進していきたいと考えます。

バス優先レーンにご注意

昨年の12月15日から市内にもバス優先レーンが指定されました。区間は、国道1号線の板橋見付交差点から山王橋交差点までの間で、毎日午前7時から午前9時まで実施されます。

小田原市交通災害共済 3月は更新月です!!

あなたや、あなたのご家族が加入されている交通災害共済は、3月31日で共済期間が満了となります。万一の交通事故にそなえてぜひ継続加入を、また未加入のかたもこの機会にぜひ加入されますようおすすめします。

- * 加入は簡単 *
- 自治会で一括とりまとめています。
- 市役所交通対策課(窓口3番)または各支所でも扱っています。
- * 掛金は *
- 1年間 16歳以上300円 16歳未満120円



広報車の寄贈

12月1日、東京海上火災保険株式会社から広報車1台が寄贈されました。この広報車は、東京海上火災保険株式会社が社会福祉事業の一つとして本市に寄贈されたもので、スピーカー、アンプのほか無線の設備もついており、広報活動に活躍が期待されます。

水道料改定など議決

市議会12月定例会

市議会十二月定例会は、十月八日開会し、会期を十一日間にし十八日閉会しました。なお、この定例会で議決されたものは次のとおりです。

- 小田原市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例
○小田原市常勤の特別職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
○小田原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
○小田原市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例
○昭和四十九年九月分以後における退職料等の年額の改定に関する条例の一部を改正する条例
○小田原市職員退職料等条例臨時特例条例の一部を改正する条例
○小田原市国民健康保険条例の一部を改正する条例
○小田原市市営住宅管理条例の一部を改正する条例
○小田原市水道給水条例の一部を改正する条例
○工事委託協定の変更について

十二月の補正予算

市議会十二月定例会で議決された、昭和五十年十二月補正予算は、一般会計十六億九千三百七十四万一千円、特別会計九億二千三百五十五万九千九百九十九円、企業会計三億八千三百八十三万三千円を追加し、これにより小田原市予算の合計は四百四十七億五千二百三十四万四千円となり、削減されたため、措置したほか、

水道管は防寒を



この冬の冬は、厳しい寒波が訪れると予想されています。直接寒気にさらされる水道管や、管の凍結事故を未然に防ぐに安心して水道を使用するには、次のような工夫をしましょう。
(1)屋外に露出している水道管は、寒気が直接あたらないようボロ布を巻きつけ、さらに「ニールテープ」で全面をおおいます。
(2)メートル器が凍る場合がありますので、箱の中に新聞紙を五、六枚重ねて入れてもかまわない効果があります。
(3)じょうがが凍ったときは、直接熱湯をかけること破損することがありますので、ぬるま湯に浸した布で徐々にこたしてあげてください。また無理にじょうがのハンドルをまわし、中のパッキンが傷つき、水が止まらなくなりますので、注意してください。
(4)道路の漏水についてお願いを申し上げます。道路に水がしみ出しているときは、水道部(電話011-1181)へお知らせください。
(5)橋地区の方は、神奈川水道局平塚事務所へ(電話046-311-2311)お問い合わせください。

歳出では光熱水費等止むを得ないものを追加しました。主なものは次のとおりです。
総務費では、小田原信用金庫からの寄付金五百万円を財源として、ほう賞基金積立金を同額で追加した。改正に伴う「きれいな選挙」啓発費を新たに計上しました。
民生費では、単価の改定、対象人員の増加等を見込んだ高齢者医療費助成経費、老人、心身障害者措置費、児童措置費、児童手当及び生活保護費を追加しました。また、寄付のあった市内浜町原達夫氏からの百万円、小田原名店会会長古川静雄氏からの四十八万八千九百九十九円、小田原商組組合長長谷部三郎氏からの四十八万八千九百二十五円、小田原小田原支部代表山崎光雪氏からの二十万円を充て、社会福祉協議会に対する補助金、梅香園事業用備品購入費を計上しました。更に、公益質屋貸付金増額、小田原児童園建設費補助金を計上しました。
農林水産業費では、みかん再生産資金融資利子補給金を追加し、家畜ふん尿処理施設設置補助金を市の単独補助に切り替えたほか、県補助金関連の松くい虫防除費を追加しました。また、起債を見込み、大規模農道整備負担金を追加したほか、小田原漁港修築費負担金を増額しました。
商工業費では、早川商店会ほか四件の共同施設設置等の補助金を計上しました。
土木費では、県補助金関連の道路新設改良事業及び河川改良事業

消費生活モニター 12月の物価調査結果

Table with 4 columns: Item (品目), City Average Price (市内平均価格), City Highest Price (市内最高価格), City Lowest Price (市内最低価格). Rows include oil, rice, flour, etc.

(注) (特)は特売品目値段です。

七件の工事請負費を減額し、一部を市の単独事業としました。街路事業では、国庫補助金と起債を併用して、小田原駅西口東町線第三緑町二道橋拡張整備の委託料を計上し国鉄に委託することになりました。
公共下水道費では、水道事業特別会計繰入金を計上しました。
消防費では、小田原信用金庫の寄付金四百万円、東分署の救急自動車更新費を計上しました。
教育費では、来年度学級増が見込まれるため不足する小中学校管理用備品費、プレハブ校舎修繕費等を計上しました。また、小田原信用金庫からの寄付金百万円を充て、小田原育英会に対する補助金を計上したほか、国庫補助基金の引き上げ等に伴う私立幼稚園就学奨励費補助金を追加しました。学校建設費では、起債を見込み、

健康コーナー



問い合わせ 衛生課へ。ただし健康相談については保険年金課へ。 電話 22-1111

乳児(七カ月児)健康診断

○対象 昭和50年6月生まれの乳児。
○時間 午後1時30分~2時30分
○日と会場
1月
14日(水) 衛生会館
19日(月) 国府津支所
20日(火) 尊徳記念館
21日(水) 社会福祉センター
22日(木) 衛生会館
23日(金) 衛生会館

胃ガン集団検診(申込制)

○対象 40歳以上(希望によりそれ以下のかたでも受け付けます)が、定員百人を超えた場合は他の会場になる(ともあります)
○受付時間 午前8時から
○日と会場

三カ月児・三歳児健診

3カ月児・3歳児健診を次の日程で行いますので、母子健康手帳の所定の検査票に住所・氏名・生年月日等を記入のうえ、該当日に受診ください。
会場 小田原保健所乳児室
※問い合わせ先 小田原保健所保健予防課(023-3355)



Table for health checkups. Columns: Age (3歳児, 3カ月児), Date (月, 日), Time (時), Counter (対象児). Rows list specific dates and times for checkups.

三種混合予防接種

昭和50年1月1日から、しばらく中止していた三種混合予防接種(百日せき・ジフテリア・破傷風)を厚生省の指示により次のとおり実施します。
○接種期別 2期のみ
○対象者 1期の接種回数が2回及び3回を終了したもので、接種後1年以上経過している2歳から4歳未満のもの。
○時間 午後1時30分~2時30分
○日と会場
1月 27日(火)・29日(木)
2月 24日(火)・26日(木)
※時間は午前10時から午後1時30分まで

結婚セミナー

昭和三十九年10月1日、午後1時~2時、小田原市立小田原高等学校 校舎
TEL(023)3105

献血予定

1月 8日(木) 午前 明治製菓(株) 小田原工場 午後 三共有機会 成K・K
10日(土) 午前(街頭) 午後(街頭) 湯浅電池 成K・K
2月 22日(木) 午後 湯浅電池 成K・K
7日(土) 午前(街頭) 午後(街頭) 湯浅電池 成K・K
9日(月) 午前(街頭) 午後(街頭) 城内高等学校 校舎

育児教室

3月 23日(火)・25日(木) ※会場はいずれも市体育館
○対象 1・2歳児をお持ちのかあさん
○会場 小田原保健所講堂
○定員 先着順50人
○持参するもの 母子健康手帳
○日時と内容
2月 3日(火) 早川東組公民館
10日(火) 堀柳公民館
1月 19日(月) 多古公民館
20日(火) 江之浦公民館
22日(木) 石橋公民館
23日(金) 根府川公民館
27日(火) 井細田公民館
28日(水) 米神公民館

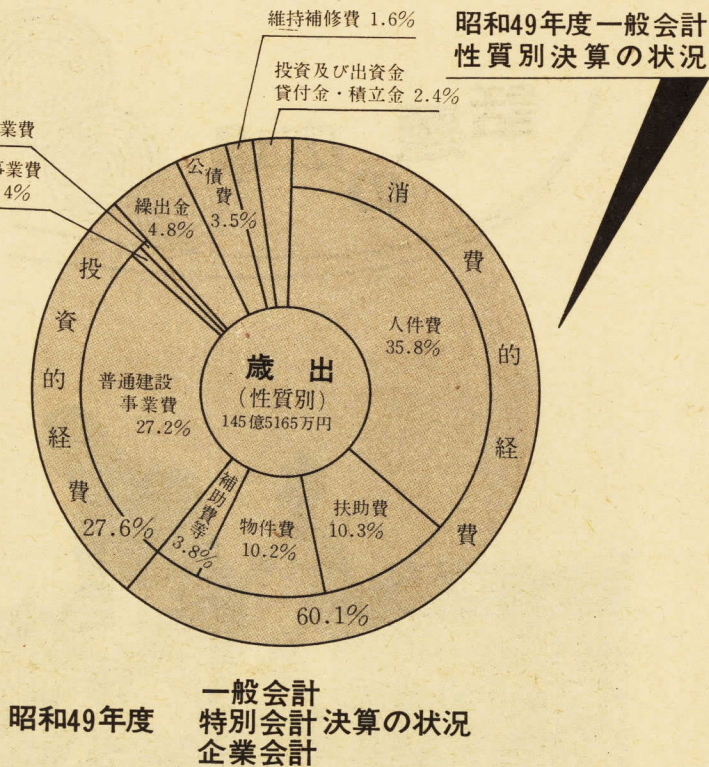
健康相談

3月 23日(火)・25日(木) ※会場はいずれも市体育館
○対象 1・2歳児をお持ちのかあさん
○会場 小田原保健所講堂
○定員 先着順50人
○持参するもの 母子健康手帳
○日時と内容
2月 3日(火) 早川東組公民館
10日(火) 堀柳公民館
1月 19日(月) 多古公民館
20日(火) 江之浦公民館
22日(木) 石橋公民館
23日(金) 根府川公民館
27日(火) 井細田公民館
28日(水) 米神公民館

財政状況の公表

市では、市民の皆さんに本市の財政がどのようになっているかを理解していただくため、毎年6月と12月に財政状況を公表しておりますが、今回は昭和49年度決算と昭和50年度上半期分の財政状況を公表しました。くわしくは財政課にお問い合わせ下さい。

今後とも市政に対する御理解、御協力をお願いいたします。



一般会計 特別会計 企業会計 昭和49年度 決算の状況

会計名	最終予算額	歳入決算額	収入割合	歳出決算額	支出割合
一般会計	147億1459万7千円	150億4752万4086円	102.26%	145億5165万65円	98.89%
特別会計					
競輪会計	198億8373万1千円	190億2032万7441円	95.66%	188億1254万9192円	94.61%
天守閣会計	4808万9千円	4925万3895円	92.77%	4236万8167円	88.10%
下水道会計	9億7211万4千円	9億6322万7457円	99.09%	9億3441万6622円	96.12%
国民健康保険会計	18億3717万5千円	18億6158万8051円	101.33%	17億5482万3031円	95.52%
国保診療施設会計	2611万9千円	2698万967円	103.30%	2477万8674円	94.87%
農業共済会計	5309万4千円	4191万3075円	78.94%	3119万5133円	58.75%
土地区画整理会計	3億5337万8千円	3億5284万7683円	99.85%	3億4774万3725円	98.41%
交通災害共済会計	3327万5千円	3079万540円	92.53%	2572万4452円	77.31%
企業会計					
水道会計	歳入 17億219万円	17億1000万9254円	100.46%		
	歳出19億3188万6千円			19億1497万7262円	99.12%
病院会計	歳入11億8038万4千円	11億7531万7631円	99.57%		
	歳出15億9317万5千円			15億3880万3933円	96.59%

財産・市債・住民負担の状況

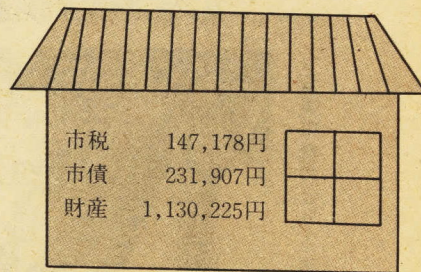
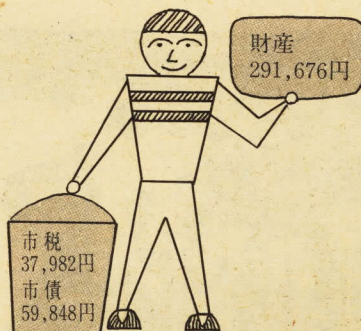
市税

市税	65億3928万7千円
市民税	31億8706万9千円
固定資産税	22億5192万3千円
軽自動車税	3200万5千円
市たばこ消費税	3億7981万3千円
特別土地保有税	3686万1千円
都市計画税	3億5553万6千円
電気税	2億6843万7千円
ガス税	2764万3千円
市債	103億384万8千円

市有財産

一般会計・特別会計	502億1704万1千円
土地	382億5343万8千円
建物	99億2857万3千円
その他	2億3555万6千円
企業会計	63億5805万1千円
計	565億7509万2千円

住民1人当りの負担及び持分 1世帯当りの負担及び持分



昭和50年4月1日現在
人口 172,167人
世帯 44,431世帯

昭和50年度上半期予算執行状況

一般会計

予算現額 158億69万7千円 収入済額 70億8137万6千円
支出済額 67億16万3千円

歳入 歳出

特別会計

予算現額	収入済額	133億7906万5千円(59.2%)
226億847万3千円	支出済額	127億1419万9千円(56.2%)

競輪会計	予算現額	収入済額	120億4833万9千円
	187億7244万6千円	支出済額	114億9425万2千円

天守閣会計	予算現額	収入済額	3026万7千円
	4410万円	支出済額	1996万9千円

下水道会計	予算現額	収入済額	2億3995万5千円
	10億3601万円	支出済額	3億3340万8千円

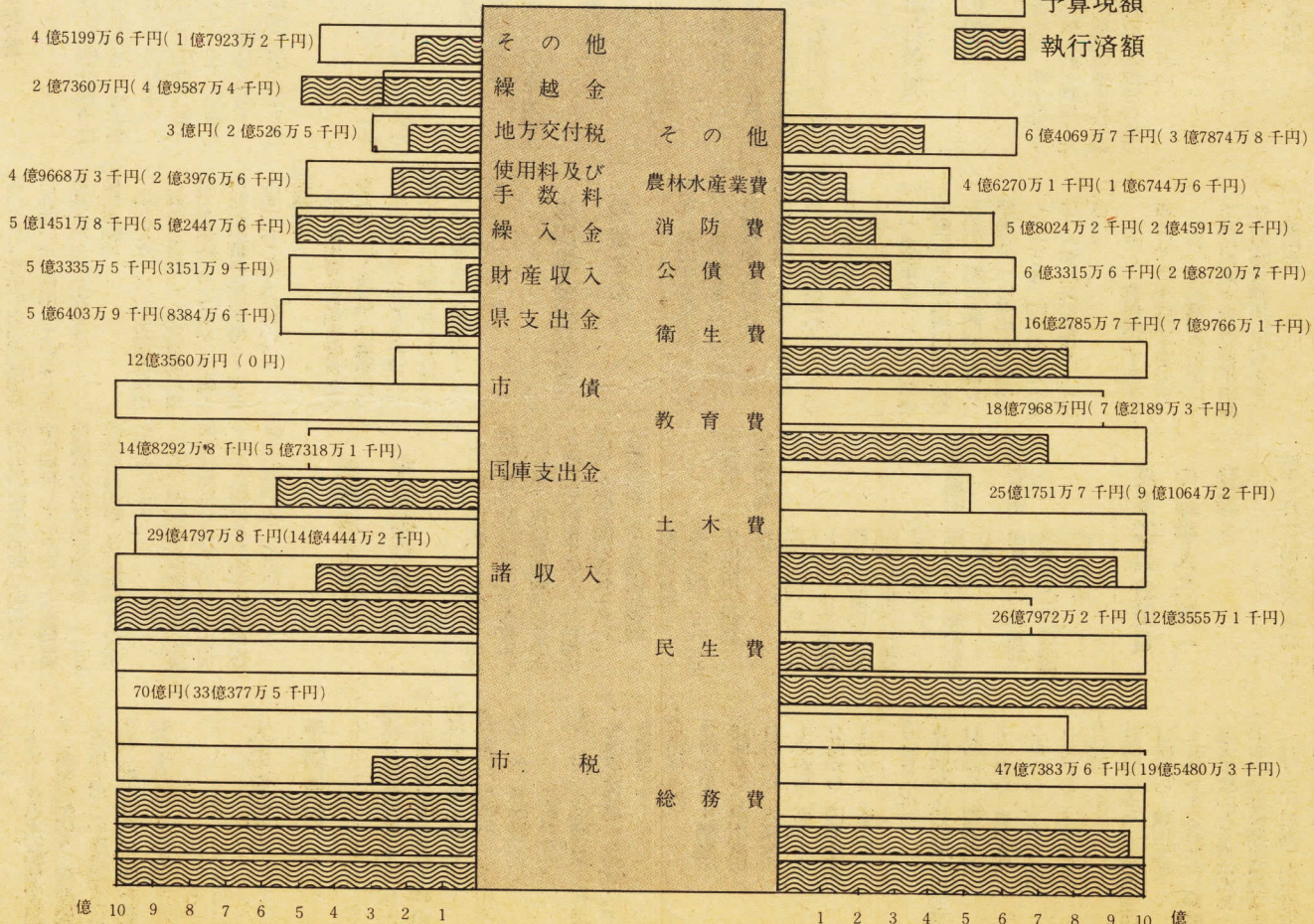
国民健康保険会計	予算現額	収入済額	9億2742万1千円
	21億2900万円	支出済額	7億2745万円

国保診療施設会計	予算現額	収入済額	1012万8千円
	2480万円	支出済額	926万7千円

農業共済会計	予算現額	収入済額	2630万4千円
	5451万4千円	支出済額	705万6千円

土地区画整理会計	予算現額	収入済額	6614万2千円
	5億1610万3千円	支出済額	1億1085万5千円

交通災害共済会計	予算現額	収入済額	3050万9千円
	3150万円	支出済額	1194万2千円



話題の広場



→寒風の中で水洗い



→出荷前に大きさをそろえる



→青果市場のせりで値が付けられる



↑収穫



←土のついたまま家にはこぼれる

寒風の中で取り入れ

生でよし、煮てよし、つけ物にもよしとあって、昔から料理に欠かすことのできないのがダイコン。淡味で、しかも甘味があり、おまけにジアスターゼやビタミンCなどもたっぷり。

このダイコン、関東以南ではほとんど一年中収穫できるため、小田原地方でも作付けする農家が多い。

いま出回っているのは、煮ダイコンが主だが、湯気のたちこめるなべを囲み、たっぷりと汁のしみこんだダイコンを、ふうふうたべる味は格別と需要も多く、農家では寒風に取り入れれも忙しい。

おしらせ



水道の手続をお忘れなく

水道をお使いになっていて、次のようなときは、使用中止・使用再開・名義変更の届け出をしてください。

○使用中止
転出したり、水道を一時中止されるときは、二、三日前にご連絡ください。係員がお宅へ伺います。使用中止の届け出をされないと、使用していきなると基本料金がかかります。

○使用再開
中止になっていた水道を使用されるときは、二、三日前に電話でご連絡ください。印鑑と再開手数料百円を持って水道部庶務課まで(電話23・二八)までお越しください。

○名義変更
前の使用者から引き続き水道をお使いのときは、印鑑を持って水道部までお越しください。

▽連絡先及びお問い合わせは、水道部庶務課まで(電話23・二八)

市有地の買手を募集

市管財課及び土地開発公社では、市内城山三丁目地内などの買手を公募(競争入札)しています。

ご希望の方は一月十六日(金)から二十四日(土)まで(午前九時~午後四時・土曜日は午前十一時まで)に管財課にお申込みください。

▽物件の表示

一 城山三三八〇三一ほか一筆
宅地一、六六四・二二平方メートル

二 城山一四四七五
宅地一四八・〇七平方メートル

三 城山一四四七六
宅地一四八・九二平方メートル

(小田原駅西口前)

三 城山一四四七六
宅地一四八・九二平方メートル

(小田原駅西口前)

三 城山一四四七六
宅地一四八・九二平方メートル

(小田原駅西口前)

入札指名参加 願いの受付

昭和五十一年度、市が発注する工事・物件の買入れ・測量または設計委託等の指名競争入札に参加する資格の認定を希望される方は手続を受けてください。

▽受付期間
一月一日~二十八日

▽受付場所
市役所管財課

詳しいことは管財課(電話三三)

拠出年金受給者の皆さんへ

現在、拠出年金を受給していた方が、今まで年金の支払を受けていた金融機関(銀行など)から、他の金融機関に変更する場合は、(一)二二二にお問い合せください。

一 手続方法

(一)「老齢年金のしるべ」の裏表紙にある支払機関変更届を、変更先の金融機関(銀行、農協など)に提出し、証明をうけたうえで、(二)の提出先(官庁)へ提出又は郵送してください。

ただし、郵便局に変更する場合はこの手続は不要です。

なお、支払機関変更届は、市役所保険年金課又は小田原社会保険事務所にあります。

(二) 提出先
社会保険庁年金保険部業務

保険料納付額 証明書を発行

所得税の確定申告及び市県民税の申告のために必要と昭和五十年中に納付していた国民健康保険料の納付額証明書を、一月分の納入通知書と共に国保加入世帯に配布します。

なお、国民年金保険料の支払証明書を発行していませんので、昭和五十年中に納付した額を申告書の控除額に記入してください。

看護婦を募集 夜間勤務者も

市では、助産婦、看護婦、准看護婦の資格をお持ちの方を募集しています。特に夜間勤務の方の方も募集していますので、ご希望の方は、次にお問い合せ下さい。

募集機関 市立病院庶務課 久野四六番地
電話三四一三二七五

勤務先 小田原市立病院
勤務時間 給与については、市立病院庶務課で面接のうえに相談します。(電話でも結構です)

◇保育施設 院内に保育施設があります。

◇提出書類 履歴書及び助産婦、看護婦又は准看護婦の免許証

農業委員会委員の選挙人名簿へ 登録を

毎年一月一日現在で、申請にも

犬の登録と 予防注射

登録又は予防注射をすませない犬を対象に狂犬病登録と狂犬病予防注射を同時に実施します。

○対象犬 生後91日以上かつ登録料三百円

○日程 (足柄支所、保健所を除き各会場とも時間は三十分間です)

1月20日(火)
9時から 片浦支所
10時から 早川支所
11時から 大塚支所
1時から 酒匂支所
2時から 国府津支所
3時から 橋支所

1月21日(水)
9時30分~10時30分 足柄支所
11時から 桜井支所
1時から 曾我支所
2時から 下曽我支所
3時から 上府中支所

1月22日(木)
9時30分~10時 下府中支所
11時から 豊川支所
1時30分~2時30分 保健所

○愛犬手帳のある方は持参
○不明の点は保健所環境衛生課(22-1335)か市役所衛生課衛生係へ

一(二)二へお問い合わせください。

課 188 東京都杉並区高井戸 西三五一二四
電話(03)三三四一三三三
くわしくは、市役所保険年金課(二二二)又は小田原社会保険事務所(二二二)へお問い合わせください。

を調製しております。この名簿にのらないと投票もリールの請求もできませんので、一月十日までに農業委員会をとおして選挙管理委員会に申請書を提出してください。

「申請のできる人」
市内に住所があり、二十歳昭和三十一年四月一日生まれまで(以上で次に該当する人)。

一 十アール以上の農地につき耕作の業務を営む人
二 耕作の業務を営む人の同居の親族または配偶者(耕作日数が年間おおよそ六十日以上ある人)
三 十アール以上の農地を耕作する農業生産法人(農地法第二(条第七項)の組合員または社員(耕作日数が年間おおよそ六十日以上ある人)

市長賞

読書ノートコンクール

- 市立児童文化館・市立図書館
協議会・日本書籍出版協会児童書
部会共催の第十六回読書ノートコ
ンクールには、市立全小中学校の
児童生徒から一千三百九点の作品
が寄せられました。
- これらの作品の中から、慎重な
審査の結果、市長賞、優秀賞、優
良賞の入賞者が決まり、十二月十
三日(土)午後皇崎記念館で表彰
式が行われました。市長賞、優秀
賞の入賞者は次のとおりです。
- また、小学生俳句コンクール
には、七百三十九の応募があり、
審査の結果七十三人の児童生徒の
八十句が入選しました。
- ◎読書ノートコンクール
入賞者
- 市長賞 (国府津小六年) 布施明子
 - 優秀賞 (鴨宮中二年) 源代佳世子
- 小学校一年 高橋美由紀(矢作) 渡会誠
(足柄) 日比野和美(桜井)
小学校二年 藤原弘明(酒匂) 瀬戸彩乃
(山王) 高橋淳(足柄)
小学校三年 椎野式子(新玉) 鈴木雅樹
小島さつき(下府中)
小学校四年 桐生直樹(久野) 吉川徹志
(酒匂) 柳持太郎(足柄)
小学校五年 高橋慎一郎(新玉) 興津剛
(矢作) 杉崎卯月(桜井)
小学校六年 細田智佐子(酒匂) 斉藤朋子
(富水)
- 中学校一年 長屋理英子 金指清美(泉)
加藤由香里(鴨宮)
中学校二年 志村香苗(富水) 金子道代(桜井)
吉島幸恵(鴨宮) 宮本幸子
- (城南)
中学校三年 柳下節子(白鷺) 藤原美恵
星崎久恵(鴨宮)
- ◎俳句コンクール入賞者
小学校一年 やまだあやこ(久野) ほんだ
やよい(前羽)
小学校二年 宿谷元宣 村越加居 富士綱彰
子(本町) 吉田たまみ(前羽)
小学校三年 雲石純子 加藤裕美(本町)
もりやてるこ(新玉) 松本恵美
子(大窪) 鈴木理子 本田日登
美(前羽) 両毛留美子 門松佳
恵(矢作)
- 小学校四年 小松智美 清水直子 片倉綾子
神戸さえ 加藤和子(本町)
志村香苗(富水) 金子道代(桜井)
両毛由美子(矢作)
- 小学校五年 沢田裕之 柏田美穂 市川真由
美 松本由加(本町) 高橋慎一
郎(新玉) 佐藤敦子(久野)
池田弘一(町田) 原田美奈(富水)
東江利子(桜井) 野口リ
カ(矢作)
- 小学校六年 石原恵(本町) 守屋雄雄 椎
野明美(新玉) 磯崎幸子(芦
子) 大津綾子(早川) 杉山晴
美 新倉若菜(町田) 湯川美幸
(下府中) 尾崎恵子 布施明子
(国府津)
- 中学校一年 蔵野雅昭 尾高康弘 古川悦子
田村直美 今井雄雄(白山)
朝山純子(千代) 佐々木仁子
木村祥子(酒匂) 宝子山志野
島海雄生 水落靖子(泉) 小林
文恵 平島文二 菱木俊臣(城北)
- 中学校二年 尾崎千恵美 相田篤子 田中秀
明(白山) 青木美津子(片浦)
門松佳子 吉田昌典 橋本玉己
(泉) 椎野秀文(橋)
- 中学校三年 海野導子(片浦) 平山憲子
村野世央子 佐々木美樹 中村敦
子 藤原美恵(鴨宮) 滝沢桂子
(国府津) 島海寿和子(泉)

こんじらほく 青少年スポーツクラブです

曾我少年剣道クラブ

「曾我少年剣道クラブ」は、子
供会活動で四年生以上の少年たち
が剣道を楽しんでいたので、曾我
小学校鈴木先生の指導のもとに、
もっと充実した稽古の積み重ねに
より、立派な技と団体生活の規律
を身につけよう、昭和四十八年
に発足しました。

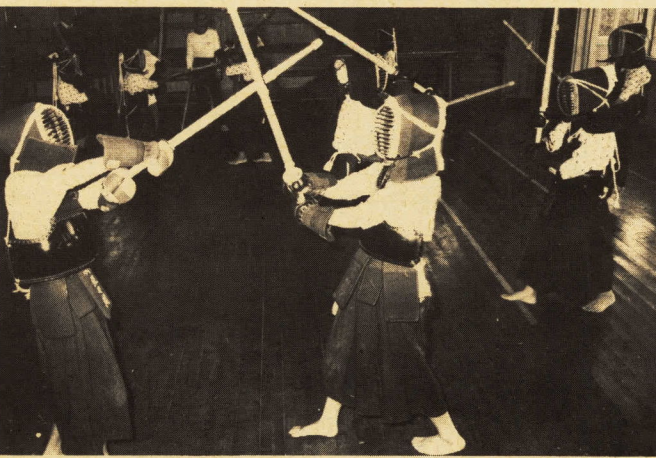
そして、その年の六月に小田原
市青少年スポーツクラブの認定を
受け、部員も今では二十余人にな
っています。

初めは、竹刀一本、体操着で、
わがクラブでは、過去、小田原
も、ともすれば過保護になりがち

市少年剣道大会に、二回ほど出場
し、いずれも完敗しましたが、部
員は、この汚名を返すため、
技の上達ばかりでなく、豊かな人間
形成を目的として、古来より言わ
れている「二刀は万刀に化し、万
刀は一刀に帰す」の言葉通り、基
本を十分に身につけるよう稽古に
励んでいます。

四十九年一月に学校を焼失し、
すぐに仮校舎が完成して、新校舎
の建設が始まり、その間稽古がで
きませんでした。しかし、昨年四
月に新校舎が完成、部員の再び稽
古をしたいという声で、昨年夏休
みから早朝や放課後を利用して、稽
古をしています。

指導にあたっては先生や役員



基本を十分に行う稽古

な面を反省して健全育成と、クラ
ブの発展に努めています。

代表 鬼柳六〇〇
大野 昭

明治小田原町誌(中巻)を頒布

上巻に引き続き、この巻には明治
十一年から三十五年までを収録し
ました。

維新の混乱期がようやく終り、
近代の諸制度が追々固まってくる
なかで、はやくも物価の騰貴、町
財政の逼迫、日清戦争の勃発と暗
い影がさしはじめる時代です。

主な事件は、町会開設、新玉・
緑新道竣工、足柄県再置運動、馬
車鉄道・入車鉄道開業、初代町長
当選、城址を小田原町で買取、箱
根湖水事件、町税未納者増加、御
用邸建設、津波の襲来、コレラ・
赤痢毎年流行等々ですが、とりわ
け各年ごとにまとめられた諸統計
は、当時の小田原を我々の生活感
覚でとらえるための恰好の資料と
いえます。

上巻にくらべて内容的にもたい
へん親しみやすいものとなってい
ますので、上巻をお求めにならな
かった方も是非一読してみてください。

図書館では、本書が市民の皆さ
んにも手軽に入手できるように小田
原市公益事業協会を通じて頒布す
ることになりました。ご希望の方は
市内の書店にてお早めにお求め
ください。

△書名 片岡永左衛門編著
翻刻版明治小田原町誌
(中)

△判型 A5判
△価格 二、〇〇〇円
上巻は残部僅少一、八〇〇円
※詳しくは図書館司書係にお
問い合わせください。(電
話 四一〇五)

第27回の市内駅伝

1月18日に開催

等二十七回小田原市駅伝競走大
会は、一月十八日(日)片浦農協
のコースで行います。

この駅伝は地区対抗で行われ、
毎年白熱したレースが展開され、
沿道のファンを楽しませていま
す。

なお、自動車・自転車等での応
援はできませんので御協力をお願
いします。

走路区間と通過予定時刻は次の
とおりです。

- ◆第一区(五・八分)
片浦農協江之浦支所前→根府川
駅前→米神旧道→米神(9時15
分ごろ通過)
- ◆第二区(二・七分)
米神→石橋旧道→早川旧道→早
川駅前(9時23分ごろ通過)
- ◆第三区(三・三分)
早川駅前→小田原漁港→西海子
通り→茶畑通り→代官町通り
- ◆第四区(五・八分)
高梨町→新宿交差点→新玉小学
校前(9時35分ごろ通過)
- ◆第五区(五・八分)
新玉小学校前→芦子橋→飯泉橋
→信用金庫鴨宮支店前(9時50
分)
- ◆第六区(七・七分)
下曾我支所→上曾我公民館→曾
我支所→下大井交差点→報徳橋
→柏山駅→尊徳記念館→信用金
庫富水支店前(10時28分ごろ通
過)
- ◆第七区(三・三分)
信用金庫富水支店前→笹田駅→
多古交差点→大雄山線踏切→久
野坂下十字路(10時38分ごろ通
過)
- ◆第八区(五・八分)
久野坂下十字路→北久保→久野
小学校→星山→市立病院→谷津
→藤棚→市役所(11時ごろゴ
ール)

競輪場周辺道路の総合交通規制日

1月	4日(日)	5日(月)	6日(火)	30日(金)
				31日(土)
2月	1日(日)	5日(木)	6日(金)	7日(土)
		13日(金)	14日(土)	15日(日)

今月の納税

個人 { 市民税 } 第4期分
納期限は1月31日(土)です
税金は納期限内に納めましょう

参加者募集

市教育委員会、市陸上競技協会
では、第六回五マイル・十マイル
ロードレース大会を行います。

◆参加料 小田原陸協登録者と高
校生 三百円
一般 五百円

◆申込み 一月七日(水)まで教
育委員会体育課(市民
会館八階)へ

◆その他 詳細は体育課
電話 三三三三

第44回音楽コンクール

受賞者招待演奏会
とき 1月17日(土) 開演PM2:00
ところ 小田原市民会館 大ホール

◆バイオリン・チェロ・ピアノ・声楽
入場無料 入場整理券を差し上げます。(1,200名様)
お問合わせは電話(22)7146市民会館まで
主催 小田原市民会館事業協会

電気機器の上手な使いかた.....(7)

〔電気ストーブ〕

◇ 電気ストーブは放射熱によってあたたま
るものです。すわる場所に直接熱があたるよ
う、効果的な置き場所を考えてください。ス
イッチはこまめに切り換えて使うと経済的で
す。

◇ 乾燥を防ぐからといって、やかんをのせ
るのは禁物です。沸騰した湯がこぼれて、発
熱体を傷めることがあります。

◇ 前面のガードにぬれタオルなどを掛けな
いください。火災の原因になります。また
ストーブの近くに、燃えやすいものは置かな
いように、カーテンなど上からつりさがって
いる物には、特にご注意ください。

◇ 反射板が汚れていては暖房効果がわるく
なります。月に一度はやわらかい布できれい
にふいてピカピカにしておきましょう。

資料：東京電力(株)神奈川支店小田原営業所

昭和51年

消防始式

小田原市消防本部・消防署・消防団



とき 1月11日(日)9時30分から11時35分まで
ところ 城内小学校校庭・お堀端通り

サイレン吹鳴と通行止め

当日は、午前7時を期して市内全域で、一斉にサイレンを吹鳴しますので、火事とまちがえないようご注意ください。

また、お堀端通りで放水演技などを行うため、午前10時から12時まで、一部道路が通行止となりますのでご協力くださるようお願いいたします。

「たつ」展

◎会期 1月25日(日)から2月22日(日)まで

午前9時から午後5時(入館は4時30分)まで 月曜日・祝日は休館

◎会場 小田原市郷土文化館
郷土文化館では今年も干支にちなんだ「たつ」展を開催します。「たつ」の名称がつく歴史資料、民俗資料、美術品、自然科学資料などを展示します。

多数の方々がお観覧くださるようご案内します。



日	時間	内容
1月1日	11時	アリススタジオR (11時) 12時40分・14時・15時40分
1月3日	12時	第39地区第7第8分区分I GF小田原ロータリークラブ (13時) 18時30分
1月5日	18時	アリス・フォークコンサート トメロデーハウス (18時) 20時15分
1月7日	19時	内山田洋とクールファイブ ショー小田原銀座商店会 (13時) 15時30分・17時
1月8日	19時	恵美の会日本舞踊発表会 (13時) 18時
1月17日	18時	市民会館自主事業第44回音楽コンクール受賞者招待演奏会 (14時) 16時
1月17日	18時	時局講演会河村勝事務所 (18時30分) 20時30分
1月21日	18時	民音1月度新春民謡まつり (14時) 16時・18時30分
1月23日	18時	音楽鑑賞会小田原高等学校 (13時30分) 15時30分
1月25日	18時	ぬいぐるみ人形劇オズの魔法使い東京子供の劇場 (10時30分) 12時30分・13時30分
1月27日	18時	美空ひばりショーテレビ神奈川 (14時) 16時・18時
1月29日	18時	小田原労働宮沢明子ピアノリサイタル (18時30分) 20時30分
1月31日	18時	創園25周年記念幼児祭とどりの家愛児園 (9時30分) 16時

日	時間	内容
1月1日	18時	家具婚約市大正堂小田原店 (9時) 17時
1月3日	18時	第39地区第7第8分区分I GF小田原ロータリークラブ (17時) 19時30分
1月7日	18時	書初書道展 (9時) 17時

日	時間	内容
1月11日(日)	午後1時30分	新年子ども大会
1月11日(日)	午後1時30分	定員百人(先着順) 星崎記念館小劇場
1月11日(日)	午後1時30分	理科教室
1月18日(日)	午前9時30分	プラネタリウムで星を見よう
1月18日(日)	午前9時30分	11時30分 新玉小学校プラネタリウム 定員小学校中・高学年児童60人 予約申込制 申込先市立児童文化館(電話24-1057)

金品	寄託者(敬称略)
50,000円	志村桂舟
写真パネル・20枚	ミュキワンネスクラブ
1,720円	とく名
16,800円	伊豆箱根鉄道小田原観光営業所
もち米・30kg	国府津中学校PTA
2,447円	清水春生
5,000円	加藤紀元
15,745円	東京電力小田原送電所
1,000円	とく名
10,595円	ナック事務局
ろう者呼び出し点滅灯 8基、カセットテープ150本	小田原ライオンズクラブ

自動車文庫

日	時間	内容
9日(金)	あしがかり荘	小田原市 板橋公民館
10日(土)	橋田地	橋住宅 新田 母親クラブ
11日(日)	網一色婦人会	久野商 店街寮 鍛冶養生会
13日(火)	小田原少年院	大橋グループクマイイ化学 小田 原ガス 小田原紙器
14日(水)	社会福祉センター	東 洋水産 長野製作所
16日(金)	上府中分館	大同毛織 鐘紡
17日(土)	飯中自治会	久所住宅 中沢団地
21日(水)	計量検定所	報徳綿 小高製作所 大友 小高製作所 本社
22日(木)	曾比公民館	小西六社 宅シクニ製作所
23日(金)	橋分館	前羽福祉館 柳屋ボマード 橋農協前 府津電話局
24日(土)	早川支所	下府中分館
25日(日)	春木団地	さつき会
27日(火)	小西六	小田原電話局 東興業
28日(水)	新宿公民館	酒匂分館 国府津分館 下曾我分館 曾我分館
29日(木)	豊川分館	桜井分館 片浦分館

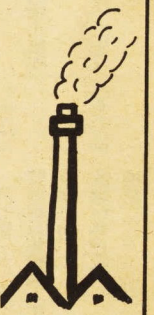
1月の市民相談ご案内

相談内容	相談員	とき	来月の予定
一般相談(市職員)	毎日	8時30分~17時(土曜日の午後と休日を除く)	毎日
◎市長相談(市長)	19日	9時~12時	2日
人権擁護相談(人権擁護委員)	13日	10時~15時	10日
行政苦情相談(行政相談委員)			19日
◎法律相談(弁護士)	7日・14日・24日・28日	13時~15時(24日のみ 9時~11時30分)	4日・18日・25日
心配ごと相談(民生委員)	12日・19日・26日	10時~15時	2日・9日・16日・23日
登記相談(司法書士)	8日	13時~16時	12日
税務相談(税理士)	6日・20日	13時~16時	3日・17日
◎宅地建物法律相談(弁護士)	23日	10時~16時	
保健相談(市保健婦)	27日	13時~17時	24日

◎印の相談は、予約制です。電話などで前もってご連絡ください。
市民相談室 市役所正面玄関の右 ☎ 22-1111
青少年相談は青少年相談センターへ
教育相談は教育研究所へ

燃焼管理をして大気をきれいに

冬は暖房のため、油類等を燃焼させるので、亜硫酸ガスやばいじんによる大気の汚れがめだつ時期です。
煙突からの黒煙は見苦しく、近所の人たちにとっては非常に迷惑です。
黒煙の発生は適正な燃焼方法であれば防ぐことができます。
とくに、ボイラーや焼却炉などは、その管理を徹底して下さい。お願いします。
これからも小田原の大気をきれいに保っていきましょう。



火災予防シリーズ(44) "外出中の火事をなくそう"

- お正月は、外出することが多くなりますが、留守中の出火は発見が遅れるので、大きな火災となる恐れがあります。
帰ってきたら家が無くなってしまったということのないよう、出かけるときには、特に次のことを守りましょう。
- (1) 余裕を持って仕度をし、出かけになって、急がない。
 - (2) 子供・病人だけを置いて留守にしない。
 - (3) 近所に行先、帰宅予定時刻をいって、留守を頼んでおく。
 - (4) ガスの元栓を締め、電気器具は、差込みから抜いておく。
 - (5) 石油器具は、早目に消し、完全に消えたことを確かめる。